

事務局だより INFORMATION

10年後を目指して
夢の実現の道しるべを

KIMASSI

KANAZAWA

Vol.99
JULY

JULY 2007 KANAZAWA TOIYA CENTER QUARTERLY NEWS
URL <http://www.kimassi.or.jp/>

金沢問屋センターニュース

第44回通常総会開催
協同組合金沢問屋センター完成40周年記念事業
バトンエッセー
第2回キマッシカップ・ボウリング開催
うちのキラリンさん
「お父さん 飲んだらバスで 帰ろうよ」
街なかTOPICS



1月

- 4日 新年互礼会
- 25～26日 中小企業組合等活路開拓事業 先進地視察調査訪問先 株式会社 麻友(埼玉県川越市) 協同組合 川越パンテアン(〃) 株式会社 大善(千葉県松戸市)



2月

- 2日 理事会
 1. 総務委員会より
 - (1)4～12月の収支実績報告について
 - (2)景況調査の報告について
 2. 厚生委員会より
 - (1)中堅幹部社員研修会について
 3. 組合運営委員会より
 - (1)金沢流通会館の修繕について
 - (2)紙ごみの分別回収について
 4. 事業戦略委員会より
 - (1)視察研修の報告について
 - (2)活路開拓事業の成果報告会について
 5. 事務局より
 - (1)総会の開催日について
 - (2)「金沢商人塾」第5回結果報告と第6回例会について
 - (3)商工中金からの感謝状について
- 8日 中小企業組合等活路開拓事業 成果報告会「地域卸売業の経営革新戦略 ～地域卸売業生き残りに向けた機能高度化」 目白大学経営学部 助教授、財団法人流通経済研究所 客員研究員 菊池 宏之氏 33社 50名参加



- 14日 中堅幹部社員研修会「卸売業界の未来」 株式会社アイバック社長 小沢 伊弘氏 25社 47名参加

●19～20日

生活習慣病予防健診〔一般健診〕 16社 52名受診

●22日

新入社員フォローアップ研修 (平成18年度 3回目)

●27日

生活習慣病予防健診〔付加健診〕 3社 6名受診
生活習慣病予防健診〔簡易ドック〕 4社 8名受診

3月

●5日 理事会

1. 総務委員会より
 - (1)問屋神社春季例祭について
 - (2)組合加入について
 - (3)組合員の脱退に伴う出資金の払い戻しについて
 - (4)運転資金特別融資について
 - (5)新入社員歓迎式について
 - (6)集団健康診断について
2. 厚生委員会より
 - (1)新入社員行事について
3. 組合運営委員会より
 - (1)金沢流通会館の修繕について
 - (2)高速道路共同利用の保障額の変更について
4. 事業戦略委員会より
 - (1)活路開拓事業について
5. 事務局より
 - (1)予算案の提出について
 - (2)「金沢東警察署問屋町交番」の落成式について
 - (3)問屋町交番跡地の賃貸について
 - (4)「金沢商人塾」第6回例会の結果報告について
 - (5)郵便局の集荷について

4月

●3日 新入社員歓迎式

19社 67名(男子51名 女子16名)

●4日 理事会

1. 総務委員会より
 - (1)新入社員歓迎式について
2. 厚生委員会より
 - (1)従業員数調査について
 - (2)新入社員電話教室について
 - (3)新入社員研修会について
3. 組合運営委員会より
 - (1)側溝泥上げについて
4. 事業戦略委員会より
 - (1)卸売業の経営革新のための交流会について
 - (2)能登半島地震に対する義援金について
5. 事務局より
 - (1)完成40周年事業の予算の提出について
 - (2)組合員の動き

- (3)中小企業等協同組合法の改正について
- (4)中小企業等協同組合法第5号第3項「政治的中立の原則」について
- (5)全国卸商業団地厚生年金基金の内容について

●5日 新入社員電話教室

12社 42名(男子29名 女子13名)

●10～11日 新入社員研修会

14社 38名(男子31名 女子7名)

5月

●11日 理事会

1. 厚生委員会より
 - (1)平成19年度事業計画案について
 2. 組合運営委員会より
 - (1)不燃物有料回収について
 3. 事業戦略委員会より
 - (1)卸売業の経営革新のための交流会について
 4. 開発プロジェクトチームより
 - (1)平成19年度のイベント開催について
 - (2)青年部会提案の「ビジネスマッチング」事業の実現について
 - (3)児童公園の再整備について
 - (4)組合の将来ビジョンについて
 5. 事務局より
 - (1)「金沢商人塾」第4期塾生募集について
 - (2)平成19年度中央会表彰式における被表彰者の決定について
 - (3)金沢商工会議所会員に対する損害保険料の割引について
 - (4)案内文書のメール配信について
 - (5)総会提出議案の審議について
- 25日 第4回通常総会
●28日 不燃物有料回収実施

6月

●5日 理事会

1. 総務委員会より
 - (1)健康診断について
 - (2)景況調査について
2. 厚生委員会より
 - (1)第2回キマッシカップ・ボウリングについて
 - (2)新入社員フォローアップ研修について
 - (3)40周年記念行事について
 - (4)委員の交代について
3. 組合運営委員会より
 - (1)燃やすごみの収集料変更について
4. 事業戦略委員会より
 - (1)卸売業の経営革新のための交流会について
5. 事務局より
 - (1)榎スズケン金沢支店の増築工事について



第44回通常総会開催

当組合の第44回通常総会は、5月25日午後2時より金沢流通会館で開催され、全議案が原案通り承認された。

①総会の種類 通常総会
②招集期日 平成19年5月14日
③開催期日 平成19年5月25日
④開催場所 金沢流通会館
⑤組合員総数 1200人
⑥出席総数 本人出席66人、委任状出席40人
⑦議長 富木昭光

司会者より、出席定数が過半数を超えているので本通常総会は成立する旨報告後、議案の審議に入った。

〔第1号議案〕平成18年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、財産目録の承認及び監査報告の件
〔第2号議案〕平成18年度剰余金処分(案)承認の件
〔第3号議案〕平成19年度事業計画(案)承認の件
〔第4号議案〕平成19年度収支予算(案)並びに賦課金の賦課徴収方法承認の件
〔第5号議案〕平成19年度組合借入金最高限度額及び1組合員に対する貸出限度額承認の件

〔第6号議案〕役員報酬の件
以上を上程し、すべて全員異議なく承認された。

議長は本総会の議案全部を終了した旨を告げ、閉会の挨拶を述べて午後2時40分閉会した。

来賓出席者
高本 隆 石川県商工労働部部長
櫻井 清隆 石川県商工労働部 経営支援課長
高田 永吉 金沢商工会議所 中小企業相談所所長
五嶋耕太郎 石川県中小企業団体中央会会長

小田切弘文 商工組合中央金庫 金沢支店長
中田 浩一 北國銀行問屋町支店長
宮野 正彦 北陸銀行金沢問屋町支店長
西村 義浩 金沢信用金庫問屋町支店長

富木理事長挨拶要旨
①去る3月25日に発生した能登半島地震による被災者の方々に對して、心からお見舞いを申し上げます。一日も早く復興されることを、切にお祈り申し上げます。

②日本経済はいざなぎ景気を迎え、北陸でも製造業を中心に好調のようですが、業種によってバラツキがあり、私も卸売り業界におきましては、依然として厳しい状況が続いている現況です。

この卸売り業界の厳しい現況を打破するためには、組合員個々の自助努力はもとより、経営体質の強化と経営革新が必要です。当組合としても「経営革新のための交流会」を開催するなど、引き続き研究を重ねていきます。

③当組合の昨年度の事業は、組合員に直接お役に立つものを念頭に置いて実施しました。

まず、その一つが全国中央会の「支援で行った」中小企業組合等活路開拓事業であり、地域卸売業として生き残るためには「こすればよい」という点で調査研究を行いました。もう一つが、11月から始めた、紙の無料分別回収で、環境問題への対応となる資源のリサイクルと組合員の「コストダウンの実現を推進しています。7月には第3期となります。『金沢商人塾』を32名の塾生を集め開講し、

2月まで6回の講義を行いました。

8月には青年部会の全面的な協力により「キマツシカナザワなつまつり」を開催し、約8千人の親子連れで賑わいました。

そのほかに、1丁化の推進、研修会の開催、各種のレクリエーション活動などさまざまな活動を実施いたしました。

なお、3月には新しく問屋町交番が完成しました。問屋町の治安維持のために、より一層の活躍を期待してまいります。

④今年度の組合運営ですが、最重要事業として「団地完成40周年記念事業」の実施と将来ビジョンの策定を考えています。

40周年記念事業につきましては、特別委員会で行ういろいろな演出を検討しておりますので、皆様には期待をしておきたいと思います。

又、10年後の組合のあるべき姿を考えて将来ビジョンを策定し、変革を考え、夢の実現の道しるべを作りたいと思っております。

次に、「金沢商人塾」は、引き続き積極的に展開し、充実してゆく所存であり、当組合でも優秀な人材を育て、又、優秀な人材が組合員の各社に就職していただくためにも、開講し発信を続けたいと考えています。

⑤今年度は組合員の皆様のメリット



協同組合金沢問屋センター完成 40周年記念事業

【完成40周年記念式典・祝賀会】

日時 ● 平成19年10月26日(金)
場所 ● ホテル日航金沢4階 鶴の間(金沢市本町2-15-1)
記念式典 午後4時30分～ 祝賀会 午後6時～

厚生委員会・40周年記念社員旅行

ナガシマリゾート日帰りバス旅行

日時 ● 平成19年8月5日(日) 午前6時出発、午後9時解散予定
行き先 ● ナガシマリゾート なばなの里、ナガシマスパーランド、湯あみの島、ジャズドリーム長島

バスターハウス vol.21

前号からの新企画で、皆様の日頃思われていることや趣味について、自PRやなぞなど、ご自由に書いていただきます。掲載された方が次の方を指名させていただきますので、よろしくお願ひします。

岩魚との出会いー感動への手がかりー

フイドニー株式会社 代表取締役社長 矢部 嶺男



ということを知った。田舎で勉強しても本に書いてあることしか解からないが、都会に出れば多少急いでいても見聞が広がり、知識も身につけることができ、いろいろな情報が入ってきて勉強になるという意味のたとえである。日頃親しくお付き合いいただいているA氏が、このことわざを私に教えてくれた。人は一つの言葉との出会いによって自らを奮起させ、時には考え方を生き方の中で救われることがある。

同時に浮かんだのは、座右の書として愛読する安岡正篤先生の「こころ」に書き写す言葉、文章はいずれも心を高め、格調の高い豊かな響きを感じさせる

5年前の仲夏の季節、私は旧尾口村近くの鶴ヶ谷地区御坊谷川の源流に入っていた。プナの原生林に包まれた深緑のマイナスイオンのトンネル。釣り人の足跡は見当たらず、カモシカが歩いた足跡だけ。大きな杉の木にクマの爪跡も見ることがある。以前から渓流にそって群生する野蒜、タラの芽、こごみ等の山菜取り、秋にはクルミ拾いを楽しんでいました。

海釣り専門であった私が、ある時ふと、釣具店で見ると「山と深谷」の写真眺める程度の知識しかない岩魚釣りを試してみようという気になった。クラシック音楽を聴くような澄んだ川の流れる音の中に、岩魚、時には山女が潜んでいた。今も忘れない感動の手ごたえの瞬間である。初心者の私でもいきなり入れ食いモード。岩魚はワクワク、ドキドキ、ハラハラの私の心を

見透かすかのよさに誘惑してくる。今では私の専用と思いついでいる御坊谷川の上流部から下流部にかけて岩の大小、大小の滝、川底も様々に変化をし、流れも複雑で流速の異なるいく筋もの流れがまとまったり、分かれたり。釣り行きの前夜には川の相が思い浮かんでくる。岩魚との感動の出会いから限りなく思い出がよみがえる。クマ除けホイッスルには余り警戒はなくても、岩魚の習性なのか好天時の竿影には敏感で、尺近くもあろうと思われる雄姿を見せられても、一週間岩に潜んでしまふ頑固者。時には陽の射し込まない薄暗いブナ林の中で、このガンコモノと楽しんでる感じがします。

深緑の香りの中で、この楽しみを味わわせてくれた岩魚に感謝です。

これからも自分流の岩魚釣りを完成させてみたい。



イラスト 矢部氏自筆

第2回

キマツシカップ ボウリング大会開催

第26回 商社対抗ボウリング大会

第2回キマツシカップ・ボウリングは、7月12日(木)に、27社49チーム147名(男性93名、女性54名)が参加し、ルネス・サウナカスにおいて行われた。今大会は、問屋町内の各金融機関の参加もあり、参加チームも多数となり、会場を貸切にしての開催となった。試合は、1チーム3名、1人2ゲームの投球で行われ、白熱したゲームが繰り広げられた。



㈱つくーるAチーム

【団体の部】

- 優勝 ㈱つくーるAチーム 965点
- 準優勝 ㈱オータニチーム 938点
- 第3位 ㈱キヨー・エイBチーム 908点

【個人男子の部】

- 優勝 齊藤 佳夫さん ㈱オータニ 384点
- 準優勝 森田 俊洋さん 金沢信用金庫問屋町支店B 365点
- 第3位 元女 克さん 北村電機産業㈱ 363点



齊藤佳夫さん

【個人女子の部】

- 優勝 坪江 加奈さん 織田寝具㈱ 329点
- 準優勝 木津 知里さん ㈱つくーるA 315点
- 第3位 米田 三恵さん 大宗㈱A 283点



坪江加奈さん



お父さん 飲んだらバスで 帰ろうよ

北陸鉄道バス交通事故
防止キャンペーンに協賛

問屋町と金沢駅の間で北陸鉄道バスに乗られたことのある方は、この標語を耳にした方もいらつしやるかと思えます。

これは金沢問屋センターが北陸鉄道バスの「交通事故防止キャンペーン」に協賛して、「三浦住宅」停留所まで流れている標語です。平成16年から協賛を始めたこのキャンペーンは通常、用意された標語の中から選ぶのですが、冒頭の標語は事業戦略委員会で考えたオリジナルの標語で、それが採用されたものです。

去年の12月から始まったこのキャンペーンは、今年の11月末まで続きます。1日の放送回数は99回。最近では飲酒運転による事故についてマスコミでも強調して取り上げられるようになりましたが、問屋センターも飲酒運転のない金沢を目指してアピールしています。

標語の部分ばかり取り上げましたが、放送の全内容は次のとおりです。

「キマツシカナザワの金沢問屋センターは、交通事故撲滅に協賛しています。『お父さん 飲んだらバスで 帰ろうよ』このキャンペーンはキマツシカナザワの金沢問屋センターの提案です」

街なかTOPICS

「問屋町交番」が新築移転しました

昨年10月から建設が進められていた新問屋町交番が完成し、3月22日(木)に落成式が行われました。新しく移設された場所は、存じのとおり北陸銀行金沢問屋町支店の横、組合の共同駐車場の一角です。新しい建物は周辺環境と調和した近代的なものになっており、交番の中には、地域の方が会合できるコミュニケーションルームなども設けられています。

旧問屋町交番は昭和43年4月に問屋町派出所として設置されました。平成6年に問屋町交番と名称を変更し、新交番への移設までの39年間、地域の安全・安心の拠点として皆様に利用されました。旧交番は、県内の交番のなかでも古いもののひとつだったそうです。

なお、平成17年4月から交番相談員の方も配置されています。交番相談員は、警察官としての豊富な経験をいかし、地理案内をはじめ、落とし物、迷子等の扱いはほか、○住民の困りごとなど各種相談の聞き取りと助言
○事件・事故現場における警察官への活動支援や被害者の救護活動
○交通安全や防犯のための活動を行っています。



交番相談員
桐本 麻里子さん

県下で女性の交番相談員は、現在2名のみです。どんなことも困り事があれば、お気軽にお立ち寄り下さい。

うちの キラリンさん

問屋町にお勤めの元気な社員の方をご紹介します



小川商事株式会社
竹林 照美さん

入社以来、受付一筋に16年になります。いろんなお客様が来社されたり電話を掛けてもらえるので、臨機応変の対応が大切です。受付は私一人なので、健康には気をつけています。毎朝5時半には目覚め、出社は7時半頃です。うちの会社は行儀作法には厳しいのですが、とても人情味のある会社で、先代の会長はよく受付にいられてお話ししてくださいました。その中でも、いつも肝に銘じているのは「言ったらすぐにやること。そして念には念を入れて」。この言葉に助けられたことが何度もあります。理想の上司像は星野仙一、古田敦也、渡哲也。今、韓流ドラマにはまっています。家に帰ってドラマを見るのが楽しみ。これからも健康に気をつけて頑張ります。



株式会社キヨー・エイ
藤田 大吾さん

入社して3年目。現在、ビルやマンションなどの照明、電線、コンセントなど電気関係全般の営業をやっていきます。営業先では話をイメージできないことがまだまだありますが、同行する上司は知識、経験、人脈が豊富で、見て盗んで日々勉強です。将来の夢は「幸せになること」。幸せは人それぞれですが、一生懸命仕事してお金を頂いて生活する。結婚して子供ができて、ちゃんとご飯を食べさせられるよう、家族のために働くことが私の幸せです。去年、会社で室内サッカー(フットサル)チームができて、誘われて入部しました。メンバーの年代はバラバラですが、仕事の話は一切せず、皆サッカーに熱中し、自分にとってはいい息抜きになっています。

編集後記

この号が発行される頃には参議院選の結果も出ていると思う。教育改革、憲法改正など今後のわが国の将来を占う重要法案を一週間の延期で取り急ぎ通過させた感の国会であるが、大衆の関心は年金問題、政治家とお金の問題に注目関心が集まったようである。

小泉前総理の手で実行された郵政民営化もいよいよ今秋公社から郵政会社となり各分野でNTT、JR同様に民間との激しい競争が予定されています。

一方、我が金沢問屋センターも今年で完成40周年を迎えた区切りの年であり、10月26日の式典を始め数々の記念事業が予定されています(詳細は次号にて)。

この10年間は社会と共に組合員および組合の環境は今までに無い変化があったと思う。過去の周年は感謝で良かったかもしれないが今回はこの後10ケ年の進む道を示さねばならないと思う。

それについても、甲子園、神宮、全日本、日米野球と次々と神話を達成していったハンカチ王子と斎藤佑樹君は次にはどんな目標を掲げるのだろうか。

さあ我々も若さで明日への夢を描こう。

(BOBY記)